

令和6年10月30日
国土交通省 中部地方整備局
静岡国道事務所

11月10日は「無電柱化の日」 ～「富士宮市役所」にて無電柱化推進のパネル展を開催～

1. 概要

静岡国道事務所では、災害時における緊急輸送道路の確保、安全で快適な歩行空間の確保を目的とした電線共同溝の整備等による無電柱化を推進しています。

11月10日の「無電柱化の日」にあわせ、以下の場所において、無電柱化の目的や内容、整備状況等が判るパネルの展示を実施します。

※無電柱化の日とは

平成28年12月に成立した「無電柱化の推進に関する法律」において、国民の間に広く無電柱化の重要性と関心を深めるようにするため、11月10日を無電柱化の日と位置付け、国及び地方公共団体は、その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努めることとされています。

「1」を並ぶ電柱に見立て、それを「0」とするという意味で11月10日としています。

2. パネル展の概要

開催日時：令和6年11月3日(日) 8時30分～17時00分

5日(火)～7日(木) 8時30分～17時15分

展示場所：富士宮市役所庁舎1階市民ホール

3. 配布資料

別紙－1：昨年度のパネル展の一部

4. 配布先

静岡県政記者クラブ、富士宮市記者クラブ

5. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 静岡国道事務所

副所長(技術・管理) しずかわ じゅん 静川 淳

電話 054-250-8900

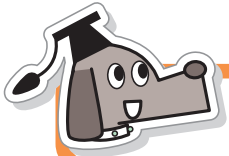
総括保全対策官 きさき こうじ 木崎 浩二

静岡国道事務所ホームページ <https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/>

静岡国道事務所公式X(旧ツイッター) @mlit_shizukoku

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

電柱を地中化する 無電柱化とは？



電柱について

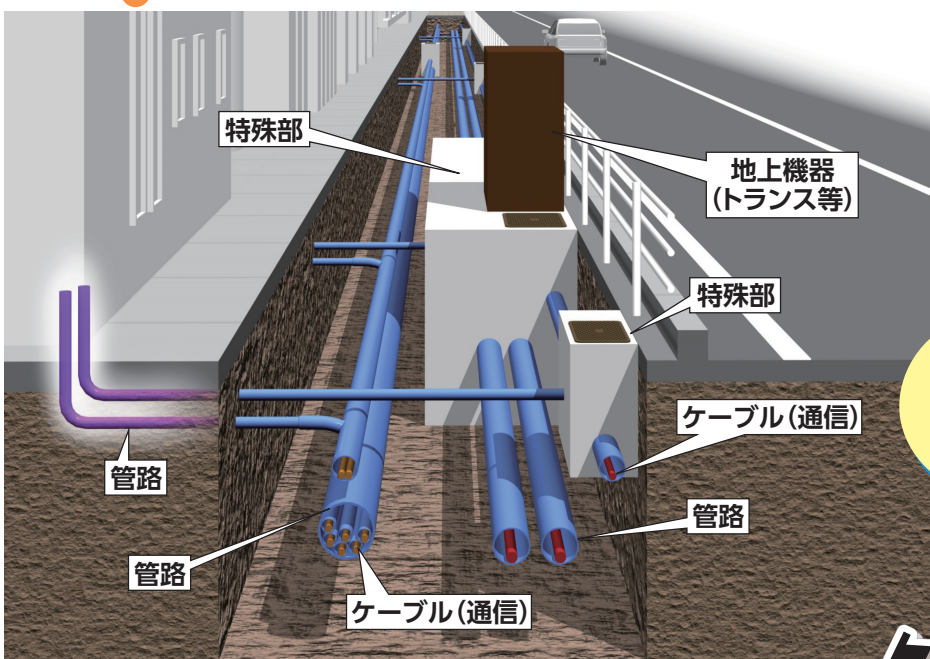


私たちが暮らす日本には、約3600万本もの電柱が立っています。

電柱には、私たちの家に電気を送る「電力柱」と電話など通信を目的にした「電信柱」の2種類があります。

電気も電話も私たちの生活で利用するライフラインの一つです。

無電柱化について



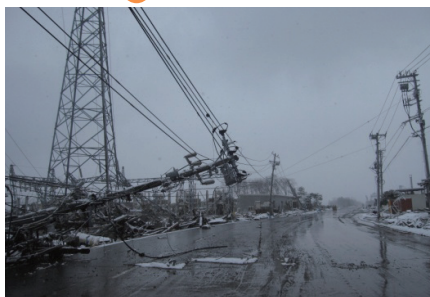
私たちが暮らす電線類を地中化することにより、道路から電柱・電線をなくすことを「無電柱化」と言います。

電線類を
地下に埋めることで
電柱や電線を
なくすんだ！



無電柱化の効果

防 災



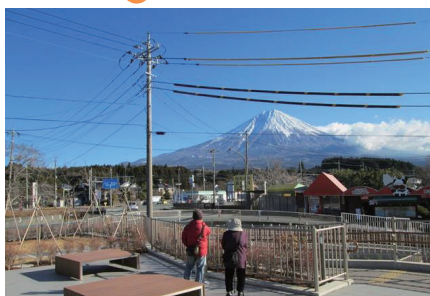
災害が
起こった時に
安心だ!



無電柱化されると、台風や地震などの災害時に、電柱が倒れたり、電線が垂れ下がったりするといった危険がなくなります。

また、倒れた電柱に道をふさがれることがないため、災害時の緊急車両の通行もスムーズになり被災者の生命を守ることにもつながります。

景 観・観 光

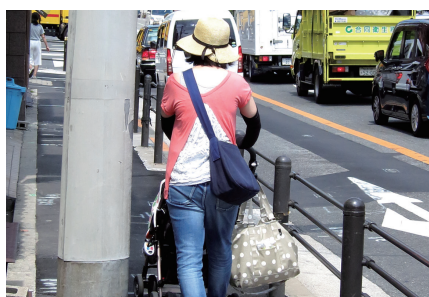


見晴らしの良い景色!



景観の阻害要因となる電柱・電線をなくすことで美しい日本の景色を取り戻したいですね。

安全・快適



歩きやすい!



無電柱化により歩道の有効幅員を広げることで、通行空間の安全性・快適性を確保することができます。